

情報公開文書

研究課題名	レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究
研究体制	☐ 長野赤十字病院が責任研究機関となる ☒ 他施設が責任研究機関となる共同研究 （責任研究機関： 日本循環器学会 IT/Database 部会 ）
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>日本循環器学会 IT/Database 部会</u> 氏名 <u>的場 聖明</u> 当 院 所属 <u>第一循環器内科</u> 氏名 <u>宮下 裕介</u>
研究期間	（西暦）2017 年 11 月 ～ 2030 年 3 月
研究の概要	（研究の意義・目的） 全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。循環器疾患診療実態調査施設の中から DPC（診断群分類）参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。 （研究方法） この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結果は個人が特定できない形式で学会等で発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢・入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。
試料・情報	（試料・情報の項目） DPC データ
研究対象者	2012 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に、当院の循環器内科に入院された患者さん。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>第一循環器内科</u> 氏名 <u>宮下 裕介</u> TEL：026-226-4131（代表） FAX：026-228-8439